

# 組織人としての行動を習慣化する 主事級職員（一般職初級）研修

## 研修のねらい

- 組織人としての行動が習慣化されます。
- 職場内のコミュニケーションの重要性を理解できるようになります。
- 今まで以上に職務に積極的に取り組むようになります。

初級職員は、組織の一員として先輩職員の前例を見習って、仕事の方法を身に付けてきました。この習慣は、良い意味では「正しく行うこと」の定着ですが、前例踏襲的な行動パターンの定着につながりかねません。

この研修では、行政に対する幅広い知識と視野を身に付け、初級職員としての責務と役割を認識することをねらいとします。そして、組織の一員として、仕事の基本を取得することにより、活力ある意欲的な職場づくりを担うことの意識付けと、次代のリーダーとして、仕事に対する積極的な取り組み姿勢と行動力を身に付けます。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

|    | 1日目  | 2日目  |
|----|--|--|
| 午前 | 1. 地方自治体を取り巻く環境変化<br>(1) 地方自治体の変化と展望<br>(2) 自部門の現状と課題<br>(3) 職場の存在意義を考える<br>◇ グループワーク ◇<br>2. 自治体職員としての私たちの仕事を考える<br>(1) あなたにとって「仕事」とは<br>(2) 求められる3つの能力<br>◇ 職務遂行能力自己診断 ◇<br>(3) あなたがめざしたい職員とは<br>◇ グループワーク ◇ | 5. 情報力を強化する<br>(1) 情報の重要性<br>(2) 情報の質を高める<br>(3) 情報の収集・選択・活用のポイント<br>6. 職場でのコミュニケーション<br>(1) 相互コミュニケーション・3つの「キク」<br>(2) 分かりやすい話し方<br>(3) 分かりやすい構成方法<br>(4) 報告・連絡・相談<br>◇ エクササイズ ◇      |
| 午後 | 3. 仕事とそのマネジメント<br>(1) 仕事に求められるプロ意識<br>(2) マネジメントサイクル N ⇒ P-D-C サイクル<br>(3) 「マネジメントサイクル」を機能させるために<br>◇ 実習・グループワーク ◇<br>4. チーム力を強化する<br>(1) チーム活動の長所・短所<br>(2) コンセンサスゲーム<br>◇ グループワーク ◇                          | 7. 仕事と問題解決<br>(1) 問題とは<br>(2) 問題意識と問題発見<br>(3) 問題解決の実際(事例研究)<br>◇ グループワーク ◇<br>8. 自己成長のために<br>(1) 自己管理とは<br>(2) 時間の活用のポイント<br>(3) キャリアプランの重要性<br>◇ 個人ワーク ◇<br>9. まとめ<br>「明日からの行動を変革する」 |